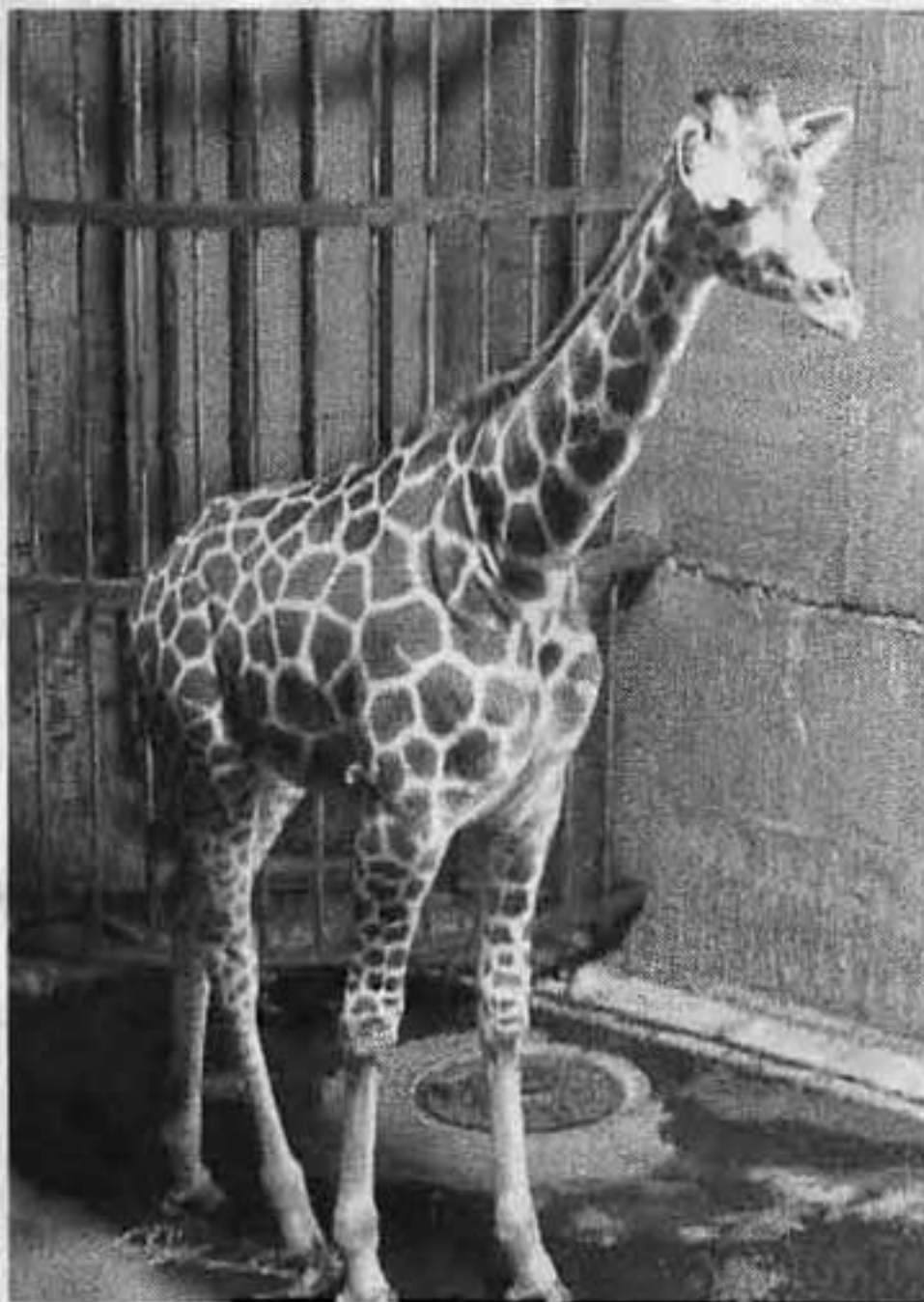


1年8カ月ぶりに旭山動物園に来園したアミメキリン(旭山動物園提供)



目ぱっちり 美人キリン

「旭山」に来園

【旭川】昨年度の入園者が二百万人を超えた旭川市旭山動物園に十九日、待望のキリンが「来園」した。二〇〇四年八月にオスのキリンが死んで以来、一年八カ月ぶりにキリン舎の主が復活する。二十九日の夏期開園と同時に一般公開し、名前も公募する予定だ。

メスのアミメキリンで、足の先から頭のとっぺんまで約三メートルの「くり」とした目がきれいな美人(坂東元・副園長)。

昨年三月に名古屋・東山動物園で生まれた。十七日午前に同園を出発、丸二日間かけ、専用の檻を備えたトラックで運ばれた。

首を振りながら、集まった報道陣や動物園関係

者を見渡すなど、長距離移動の直後にもかかわらず元気な様子。

坂東副園長は「キリンを長期的に展示していくために、オスも加えて繁殖に取り組みたい」と話した。

名前は夏期開園後に、同園内に設置する応募箱で来園者から募る。